

平成 20 年度当初予算 施策別概要

610 みえ行政経営体系による 効率的で効果的な県行政 の運営 (主担当部：総務部)	61001	体系的な行政運営の推進	(総務部)
	61002	危機管理の推進	(防災危機管理部)
	61003	簡素で効率的な組織運営の推進	(総務部)
	61004	人材育成の推進	(総務部)

< 施策の目的 >

(対象) 県行政が

(意図) みえ行政経営体系により、全体最適な状態で運営され、質の高い行政サービスを提供している

< 施策の数値目標 >

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
全庁アセスメント結果の改善割合	目標値	-	27%	63%	100%
	実績値	-			

県の組織運営の成熟度を把握するために、2006 年度 (平成 18 年度) に実施した外部審査である全庁アセスメントの審査結果を受けた課題の改善割合 (総務部経営総務室調べ)

施策目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
みえ行政経営体系の主要なシステム に対する職員の理解度	目標値	-	80%	90%	100%
	実績値	71.6%			
職員満足度	目標値	-	62%	64%	70%
	実績値	60.3%			

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・「県民しあわせプラン」を着実に推進するために、厳しい財政状況、地方分権の進展等県を取り巻く環境の変化を踏まえ、新しい時代にふさわしい県の役割とあり方を整理し、県行政の効率化、重点化を図り、全体最適な状態で運営することが求められています。
- ・県行政の運営、政策の推進にあたっては、「文化力」と「新しい時代の公」の理念を踏まえるとともに、常に「誰のために、何のために」の県政かを意識し、県民の信頼を損なうことがないよう、適切な組織運営に取り組むことが必要です。

< 平成 20 年度 of 取組方向 >

みえ行政経営体系については、平成 18 年度に実施した全庁アセスメントの審査結果を踏まえ、具体的な対応項目を整理し、改善を進めるとともに、職員への浸透・定着を一層図るなど、様々な仕組みがより体系的・効果的に機能し、全体最適な状態で県政を運営できるよう取組を進めます。

みえ行政経営体系のもとでの更なる経営改善策である「みえ経営改善プラン (改定計画)」に沿って、不断に行政の改善、進化に取り組むとともに、今後の厳しい財政状況等も踏まえ、一層、簡素で効率的な行政運営を進めます。

最適な県政運営のために、職員一人ひとりの気づきと納得に基づき、率先実行取組を着実に実行するとともに、みえ政策評価システムについては、第二次戦略計画の施策・事業展開を的確に評価できるよう運用面における必要な改善を行います。

危機管理については、危機発生時の未然防止に努めるとともに、危機発生時に迅速かつ的確な対応が行えるよう、引き続き、三重県危機管理計画に基づいて研修や訓練などを重点的に実施することにより、危機管理意識の徹底と、多岐にわたる危機への的確な対応ができる人材の育成に取り組めます。

組織機構については、地方分権や市町との役割分担の変化に応じた体制、第二次戦略計画を効果的に推進できる体制、わかりやすく、簡素で効率的・効果的な体制となるよう、弾力的に見直しを行うとともに、定員適正化計画を確実に推進するため、業務の廃止、縮小、効率化等の取組を進めます。

多様な人材を育む組織文化を創造し、県民の信頼に応える県庁を確立していくため、人材育成ビジョンに基づく人材育成を推進します。

職員自らが積極的にこころと体の健康づくりに取り組めるよう、職員に対する速やかな健康指導や就労上の措置等を実施します。

< 主な事業 >

みえ行政経営体系推進事業【基本事業名：61001 体系的な行政運営の推進】

予算額： 1,474千円 1,179千円

事業概要：「県民しあわせプラン」を着実に推進するため、様々な行政運営の仕組みがより体系的、効果的に機能するよう引き続き改善等を進めるとともに、「新しい時代の公」を支える行政運営のあり方等を踏まえ、全体最適の観点から取組を行います。

みえ政策評価システム等推進事業【基本事業名：61001 体系的な行政運営の推進】

予算額： 13,366千円 9,036千円

事業概要：「みえ政策評価システム」を運用し、施策や事業展開の評価を的確に行います。また、評価結果等を「県政報告書」としてまとめ、評価表とともに公表します。

危機管理推進事業【基本事業名：61002 危機管理の推進】

予算額： 4,382千円 3,506千円

事業概要：危機発生時に迅速・的確な対応ができるよう階層別の職員研修や室長危機管理研修などを行います。

組織管理事務費【基本事業名：61003 簡素で効率的な組織運営の推進】

予算額： 96,850千円 66,794千円

事業概要：行政課題に柔軟で弾力的に対応できる行政機構の整備に向けて、簡素で効率的な組織機構の構築を図ります。

(新) 内部管理事務集中化事業【基本事業名：61003 簡素で効率的な組織運営の推進】

予算額： - 千円 146,405千円

事業概要：職員の服務・給与、旅費、福利厚生等の内部管理事務を「総務事務センター(仮称)」に集中化し、業務プロセス等を見直すことにより、職員の負担軽減を図り、より効率的な事務処理を行うために必要な総務事務システム、コールセンターシステム及び新しい旅費システムの開発に着手します。

人事管理事務費【基本事業名：61004 人材育成の推進】

予算額： 60,778千円 72,080千円

事業概要：職員の育成を図り、人材活用を推進するため、職員サポートの充実などに取り組みるとともに、勤務評定制度の適正な運用と充実、労使協働の推進に取り組みます。

職員健康管理運営費【基本事業名：61004 人材育成の推進】

予算額： 74,264千円 71,008千円

事業概要：各種の健康管理事業、健康診断事業、総合的なメンタルヘルス対策事業等を実施し、職員自らがこころと体の健康づくりに取り組めるよう支援します。